ご意見・ご要望		投稿日	平成30年8月27日
件名	子育て支援について		
本文	子育て世代として意見させていただきたいです。 「もっと子育て支援をしてください」 オムツ購入のための補助金が出たり、ゴミ袋を配布してくれたり チャイルドシートやベビーベッドを貸してくれたり。 住宅購入の補助金が出る市も、近隣にはあります。 さて、甲府市では・・・? 電動アシストタイプのレンタル? この車社会の山梨県で、自転車の貸し出しですか。 それも、たった10人の方しか受けられない支援。 また保育料も全然違います。 私の現状で、隣の市と比べて1万円以上、2万円近くの金額差があります。 こんな状態では、子育てのために、子育てのし易い他の市への転出を考えます。 他にもこう考えているママは多いのではないでしょうか。 もっと、子育て支援に力を入れて、甲府市に引っ越したい! と思える様な市にしてください。		
回答		回答日	平成30年9月7日
担当部署	子ども未来部子ども未来総室子ども支援課 子ども未来部子ども未来総室子ども保育課		
本文	【回答1】子育で支援について(子ども未来部子ども未来総室子ども支援課)本市におきましては、家庭をはじめ地域が一体となって次代を担う元気な子どもを育てる「こども最優先のまち」の実現を目指し、子育て・子育ち支援の各種施策に取り組んでおり、これまで「子ども相談センターおひさま」や「子育て世代包括支援センター」の開設、マイ保健師制度の導入、子育て支援アプリ「すくすくメモリーズ」の無料配信など新たな事業を開始いたしました。また、今年度につきましても、これまでの取組を振り返る中で、子どもの育ちを応援するための「子ども応援センター」の開設や放課後児童クラブの時間延長、子どもを持つことが困難なご夫婦の経済的負担を軽減するための不育症治療費助成などの新規事業を実施しているところであります。この度いただきました子育て支援に関するご意見につきましても、貴重なご意見として承り、他市の状況も調査・研究する中、子育て・子育ち支援について引き続き推進を図ってまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。		

【回答2】保育料について(子ども未来部子ども未来総室子ども保育課)

保育料につきましては、保育料基準額の設定が各自治体で様々であり、お子様の年齢やご家庭の所得状況によって市町村間で保育料に差が出てしまう場合がございます。本市といたしましては、本市独自の保育料軽減により、国が定める保育料基準額と比較して平均で4割程度の軽減をしており、同規模の自治体の中で標準的な軽減額であると捉えております。

今後におきましても、国による保育料無償化への段階的な取組みを含め、子育て世代の支援に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。